



佐渡地域医療連携ネットワーク「さどひま

佐渡中のお医者さん、歯医者さん、薬剤師さん、看護師さん、介護士さんなどが協力して島民のみそれに先立ち、さどひまわりネットへの参加の同意の受付を、今年の10月頃から開始します。あなたまた、10月21日の佐渡総合病院の病院祭において、さどひまわりネットの構築の中心を担う佐渡総は、是非お越しください！

<佐渡の介護と医療の課題と、さどひまわりネットが作られた背景>

佐渡の介護と医療はいま、多くの課題を抱えています、さどひまわりネットは、それらの課題を乗り越え、佐渡の医療・介護を守るべく、佐渡島内の有志の病院・医科診療所・歯科診療所・薬局・介護施設が、新潟県・佐渡市の支援を受けて作られました。

佐渡の医療・介護の現場が抱える、3つの大きな課題

1. 島民の高齢化により、充実した医療・介護体制がますます求められていること
2. 佐渡の医療・介護を支える人材が不足していること
3. 離島であるため、特別な場合を除いて、医療・介護を自分たちで完結できる体制を築かなければならないこと

<さどひまわりネットって、何をするもの？>

さどひまわりネットは、さどひまわりネットに参加する病院・医科診療所・歯科診療所・薬局・介護施設などの島民のみなさんの健康を支える施設の間で、患者さんの病気、お薬の内容・検査の結果などの情報を共有することで、「適切な役割分担のもと協力して島民のみなさんの健康を支えていくこと」を目指すものです。

さどひまわりネットができることにより、それぞれの施設で情報が共有され、一人の患者さんに対して様々な施設が一体となって健康を支えていくことが可能になります。

さどひまわりネットは、
様々な施設の間で情報を共有し、連携を深めるものです。

さどひまわりネットができる前

施設の間での協力が難しく、それぞれの施設が患者さんに個別に対応せざるを得ませんでした。



さどひまわりネットができると

一人の患者さんに対して一体となって健康を支えていくことが可能になります。

さどひまわりネットに参加を希望される方へ。



さどひまわりネットへのご参加には同意書の提出が必要となり、同意書の受付は2012年11月頃から各施設にて適宜開始いたします。病院・医科診療所・歯科診療所・薬局・介護施設等に訪れた際に、施設の方々へお気軽にお声かけください。

【注意事項】

- ※一部の施設では対応できない場合がございます。
- ※さどひまわりネットへの参加に、費用はかかりません。
- ※どこか1つの施設で同意書を提出いただければ、他の施設で同意書を提出する必要はございません。

